

MEAZOR

Multifunctional Laser Measure



ユーザー向け取扱説明書

- 各言語版の取扱説明書は、
以下リンクよりアクセス下さい。
[English | 简体字 | 繁体字 |](#)
[日本語 | Deutsch | Español |](#)
[العَرَبِيَّة |](#)
[Italiano | Français |](#)
- hozodesign.com/meazor からダウンロード 可
- 以下の QR コード を読み込むと、
MEAZOR APP のダウンロード が可能。



概要

The MEAZOR は、携帯可能かつ多機能を備えた測定装置端末で、以下のような特徴を持ちます。

82inch (25m) レーザー測距モジュール

4096-グレード回転定規モジュール

高精度

直線・曲線の他、複合的な要素のある

外形の測定が可能。

また、Android および iOS の双方で使用できる

画面アリが搭載されており、データ収集 / 間取図の

描画と編集 / 文書の受信や共有が可能。

標準装備版の端末には、以下のような機能性が組

込まれている。クラウド・アップデート・パッケージをご覧

頂けると、これら以外の最新の特性を確認しても

らうことができます。

安全のしおり

本多機能性測定を使用するにあたっては、以下の

記述を注意深く読んで下さい。

本端末は、クラス2 分類のレーザー製品です。

※ 絶対に、直接レーザーを凝視したり、他者や動物

に向けて照射しないで下さい。こうした行為は、

目にダメージを与えることになります。

本製品は、開発・製造に係る厳格な基準および評価指標に準拠しています。

しかし、外的環境要因からの影響や干渉を受ける

事を除外して訳ではありません。

以下のような環境下では、本製品を使用しないで

下さい。

● 超高温(>40°C) および 超低温(<0°C)

● 爆発性 および 腐食性 のある

● 医療装置が近くにある

● 航空機

廃棄について：

本製品は、再充電可能なリチウムイオン電池を内蔵しており、家庭ゴミとしては捨てるのはご遠慮ください。

製品の廃棄に際しては、使用現地国・地域での法令に準じて行うようお願いします。

責任の範囲について：

以下に明記されているような不適切な使用方法によって生じたダメージに対しては、弊社では責任を負えませんのでご注意ください。

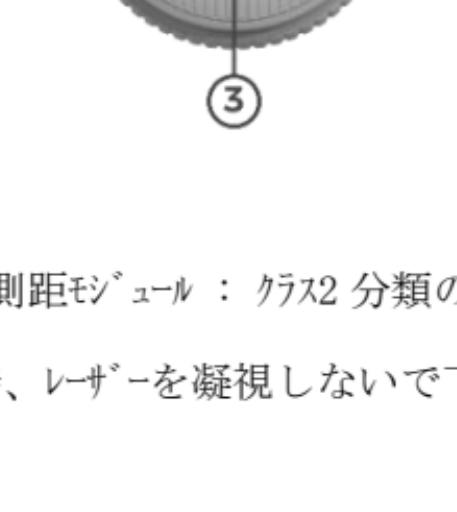
- 説明書を用いずに製品を使用する行為
- 弊社と了承を得ることなく、他社製品のアクセサリを使用する行為
- 製品を改変する変換する行為

電源供給

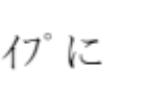
タイプ C 充電ポートを使用。電池の定格出力は 650mAh。5V-1A 充電器が対応。充電所要時間は約 2 時間。

*注：本製品は急速充電に対する、デュアルエンドのタイプ C 充電ケーブルおよび充電器には非対応。

基本操作



- 1 レーザー測距モジュール：クラス2 分類のレーザー製品。直接、レーザーを凝視しないで下さい。
- 2 画面：
タッチ画面では、タッピングや左右への



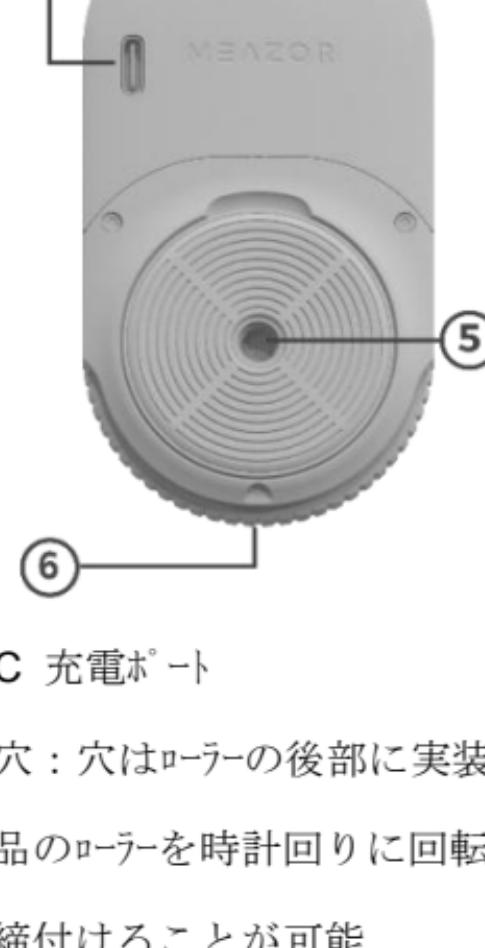
スワイプおよび上下への



スワイプに

より各機能の選択と使用ができます。

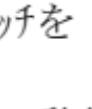
- **3 電源 / ホーム・ボタン**  - を 3 秒間長押しすることで、端末のスイッチを ON / OFF。ボタンをワンタップ押すと、メイン・メニューに戻る。



- **4 タイプ C 充電ポート**
- **5 三脚穴**：穴はローラーの後部に実装されており、製品のローラーを時計回りに回転させることで、締付けることが可能。
- **6ホイールモジュール**：
製品が平面を横切るようにロールさせ、直線及び曲線の長さを測定します。
実際の使用にあたっては、ホイールスケール機能の記述詳細を一読下さい。
- **スリント**：背面にあるフタを捲ります。フタは製品の外容に 90°で配置できます。



基本操作 および 設定

- **スイッチ ON / OFF**
電源ボタン  を 3 秒間長押しすることで、端末のスイッチを ON / OFF。
もし端末の動作が 1 分間経過してもない場合には、自動的にスリープ・モードに移行する。

また、端末の動作が 30 分間経過してもない場合は、自動的にスイッチ OFF となる。



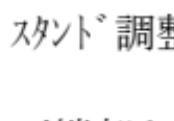
機能性の選択

メイン・メニューにある を左右にスワイプして、機能性を選択するか、 輪部で切替えて素早く遷移させることもできる。選択された機能性のアイコンをタップすると、その機能性のページに入ることができます。

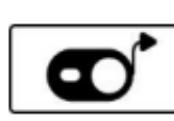
- 調整モードの設定:



リア調整: MEAZORローラー下面尾部を起点として測定



ストップ調整: ストップを開いた状態で、そのストップの下端部から測定



三脚調整: 三脚穴の中央から測定



フロント調整: 製品上面から測定。



スケール・ローラー

中央部

: 番号をタップすることにより、データを記録できる。

上部

: 測定する単位



ローラースケールを使用する場合、尾部にある基準点が灯る。

ここでユーザーは、通常で手にしている位置を選択する事により、基準点としたい起点と終点を選択することができます。

- 測定する単位の設定:

初期設定および設定画面では、メートル方式、その他の測定方法(ヤード、フィート、インチ、インチ(分数)フィート+インチ。

を選択可能。測定中でも、上部 をタップ

することで、方式表示の変更が可能。

その他の測定方法に含まれるもの。

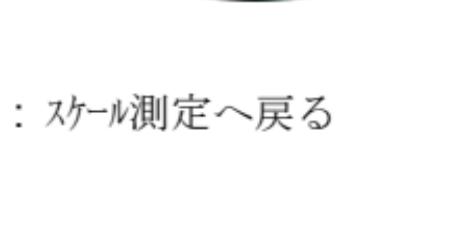
ヤード、フィート、インチ、インチ(分数)、フィート+インチ。

(マイル単位は、スケールモードに含まれる。)

メートル方式で含まれるもの。m, cm, mm.

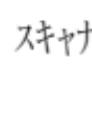
(KM 単位は、スケールモードに含まれる。)

縮尺比の設定:



下部 : スケール測定へ戻る

上部 : 縮尺比 1:1 に戻す

中央部 : 上下にスワイプして縮尺比を選択

ポイント・スキヤ (見取図スキヤ)

ポイント・スキヤは、MEAZOR が特許権を有する機能性です。

MEAZOR を三脚または平面に配置します。

以下の手順を踏むことによって、ユーザーはフロアの間取りを正確にスキャンすることができます。

レーザーを隅や基準点に照射 → ポイントを取得 →

方向転回 → この一連の操作を繰り返します。

スキャンの結果は、さらに編集などをしたい場合は、

ここから MEAZOR App に転送が可能です。

最も正確なスキャン結果を得るべく、以下の説明をよく読んで操作して下さい。



中央部 ： 現状のスキャン・プロット。

タップ[°]することにより基準点を記録。

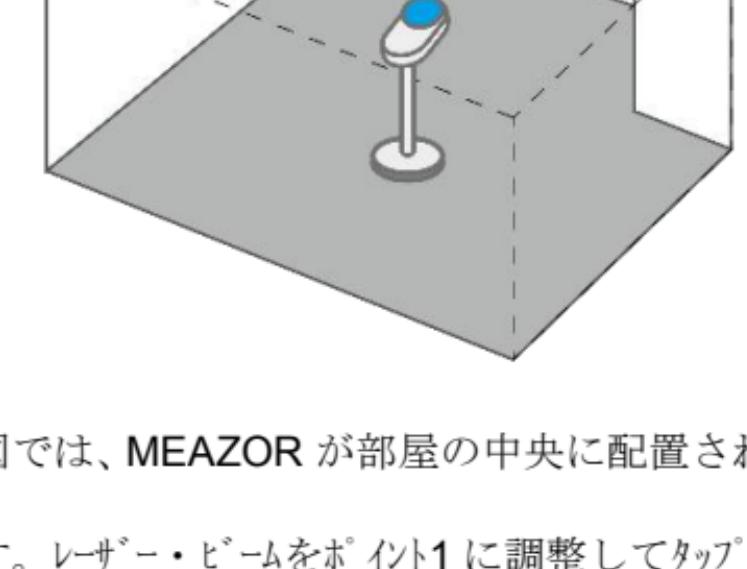
元へ戻す

データを保存

傾斜モード

変位モード

● 基本操作：



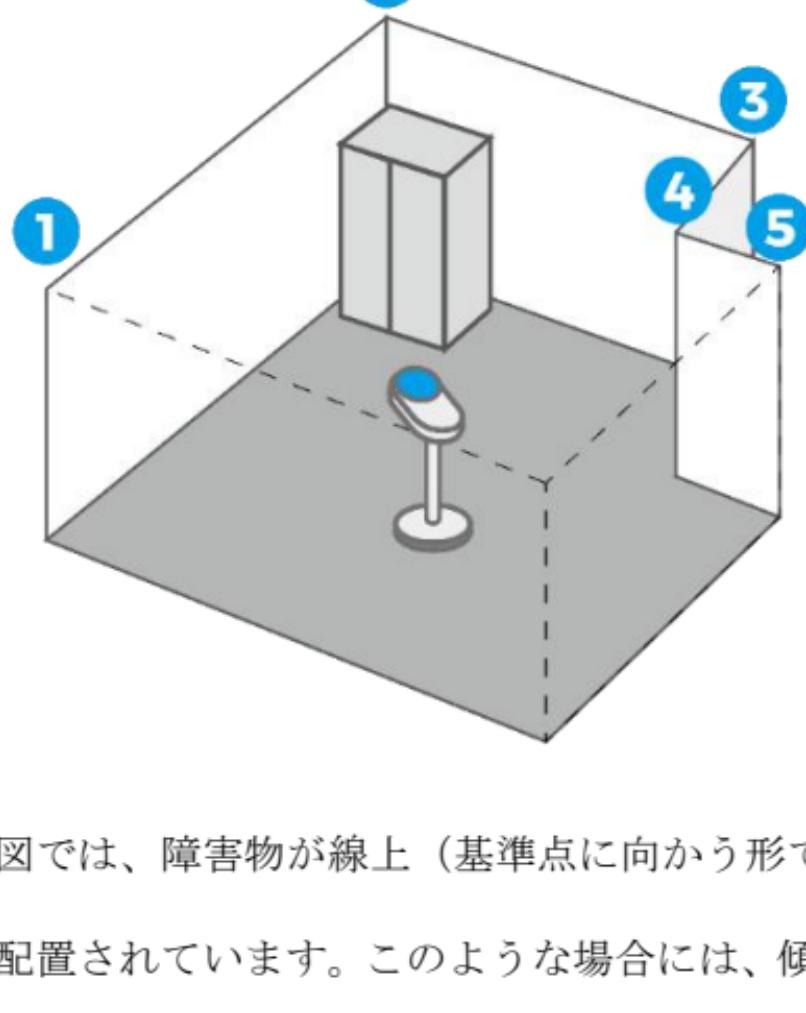
上図では、MEAZOR が部屋の中央に配置されています。レーザー・ビームをポイント1に調整してタップ[°]すると、1つ目の基準点が記録されます。向きを変えてポイント2へ合わせ、記録します。転回してポイント3,4,5と合わせて、記録していきます。上記の手順を終えれば、部屋の全ての基準点が読み込まれます。

保存 をタップ[°]した後、データが



MEAZOR APP に送信されます。

● 傾斜モード:



上図では、障害物が線上（基準点に向かう形で）に配置されています。このような場合には、傾斜モードを活用することにより、スキャンを完結することができます。

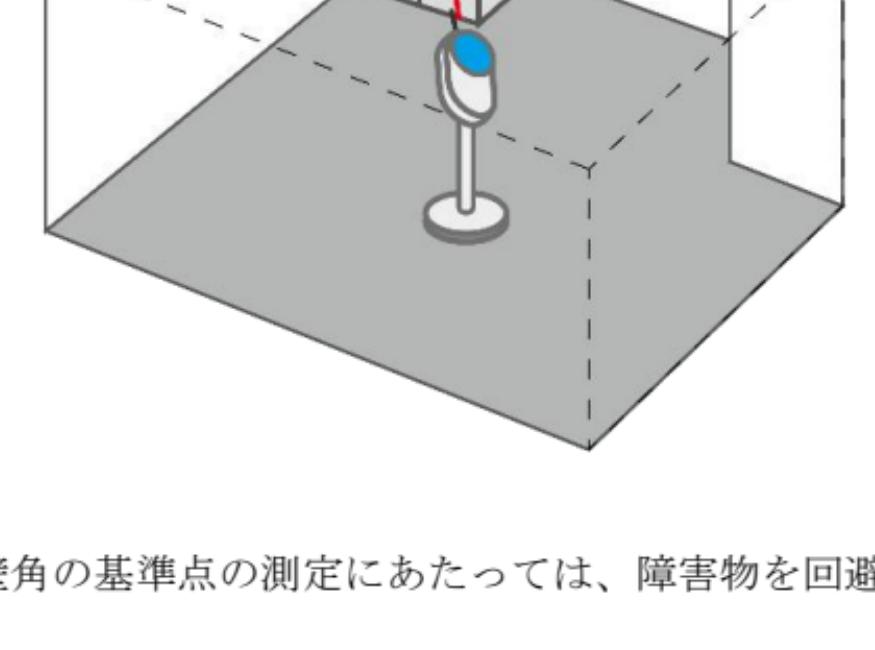


傾斜モード OFF: これでと、ポイント2の

読みはできません。ユーザーはポイント2の、大凡の位置を推察するにとどまります。



傾斜モード ON:



壁角の基準点の測定にあたっては、障害物を回避する為、MEAZOR を垂直に傾斜させて下さい。

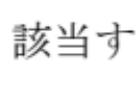
*注: MEAZOR を垂直に傾斜させる場合には、できる限りゆっくりと傾斜させてください、ユーザーは製品が回転してしまわないように注意を払う必要があります。最高精度の測定を得るべく、その後で、ユーザーは回転

板と三脚を動かしてください。

変位モード :



複雑な部屋を MEAZOR を用いてスキャンしたい場合で、壁のような障害物によって、レーザー・ピームが遮られ、部屋全体の測定の妨げとなる場合には、変位モードに変更する。



MEAZOR を動かす事によって、それ以外の空間を測定。

この機能性を使用するにあたっては、

該当するステップをよく読んで下さい。

1) MEAZOR が表示される前に、最初にポイントA および ポイントB を判別して下さい。

2) MEAZOR を別の位置に動かします。

3) ポイントA および B の位置変更には、MEAZOR を転回させることで、MEAZOR の新しい位置取りを確定させることができます。

4) スキャンを完遂するために続けて下さい。

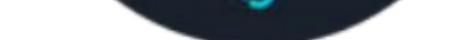
*注: MEAZOR が離れてからも、直前の測定での終点を元として、システムはスキャンを継続します。

曲線スキャナ

曲線スキャナは、MEAZOR が特許権を有する機能性です。MEAZOR を三脚または平面に配置します。ユーザーは、物体の外容を取得すべく製品を転回させます。

その際、レーザーが物体を通過して捉える事によって、曲線外容のスキャンが正確に完遂される事になります。

ユーザーがスキャンの結果を更に編集したい場合には、ここから MEAZOR App に転送が可能です。



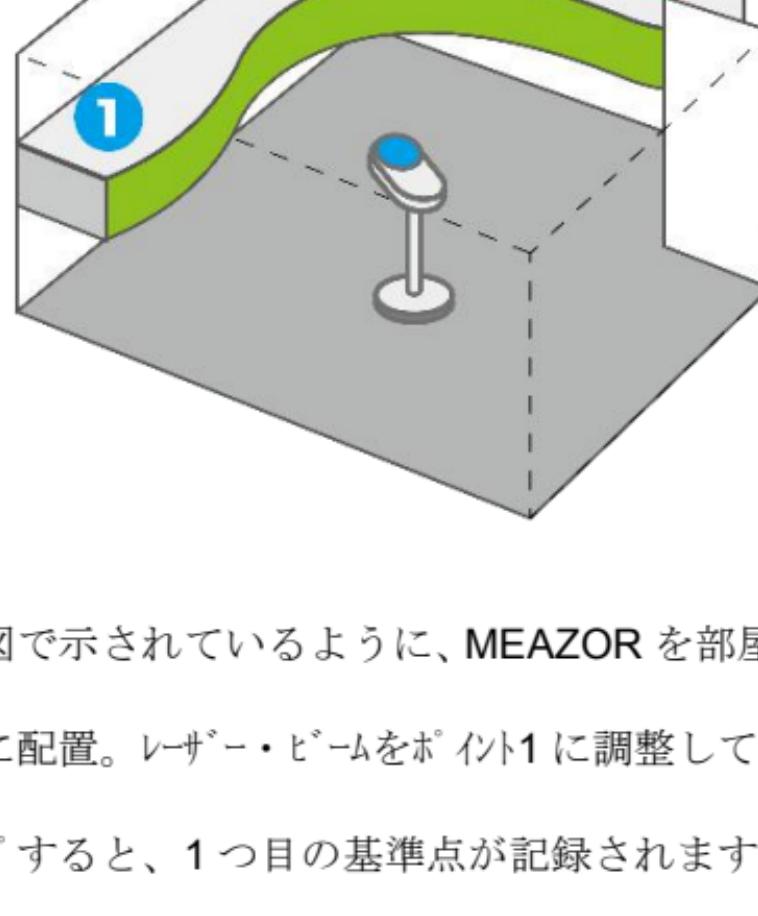
最も正確なスキャン結果を得るべく、以下の説明をよく読んで操作して下さい。

中央部  : Current scanning plot

上部  : データを保存

下部  : 元に戻す

- 基本操作 :



上図で示されているように、MEAZOR を部屋の中央に配置。レーザー・ビームをポート1に調整して

タップすると、1つ目の基準点が記録されます。

ゆっくりと、MEAZOR を回転しポート2へと合わせます。  をタップしてデータを保存し、

MEAZOR APP  に送信。

- 元に戻す  : スキャンのリスタート

プロ・レーザー

ステップ 1 – 機能性の選択



中央部  : スライドして他の機能性を選択

上部  : 測定する単位

1. ピタゴラス測定 -

辺(面)A、辺(面)B、角度 $\angle ab$ を測定する事で、
3つ目の辺(面)が自動計算されます。



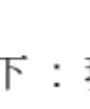
2. 長方形領域の測定 - 丈A および 幅B を
測定することで、自動的に領域計算がされます。



その他の機能性については、アップグレード・パッケージを

確認して下さい。

ステップ 2 - 測定

中央部  : 測定寸法

上部  : 調整モード種別の選択

下部左 < : 前のステップ

下部右 > : 次のステップ

中央部下 : 現状の測定種別

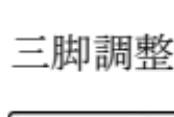
● 調整モードの設定 :



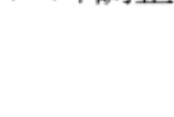
レア調整: MEAZORローラー下面尾部を起点として測定



スタンド調整: スタンドを開いた状態で、そのスタンドの下端部から測定



三脚調整: 三脚穴の中央から測定



フロント調整: 製品上面から測定。

ステップ 3 – 保存と送信



中央部 : 計算結果表示（緑）

下部 : 前のステップに戻って、測定データを編集

上部 をタップし、保存および送信

プロレーザー・データは、図式化された結果として

MEAZOR App で確認可。

分度器

MEAZOR を平面に配置し、MEAZOR を回転させて水平角度を測定する。角度測定がされている際、MEAZOR のレーザー・モジュールを角度の起点と終点の特定の為に活用することもできる。より高精度な角度測定ができる The MEAZOR エキスパート分度器アクセサリ(別売) も併せて活用可能。

MEAZORアクセサリ各種は、MEAZOR APP および HOZODESIGN JAPAN で購入可能です。



MEAZOR の電子準位機能を活用する為に、

MEAZOR を平面に配置する。水平度数が 0°

($< \pm 1^\circ$)の近似値になると電光部分が青く灯る。

中央部 : 角度寸法

上部 : ゼロに戻る

下部左 : レーザーを利用した位置調整

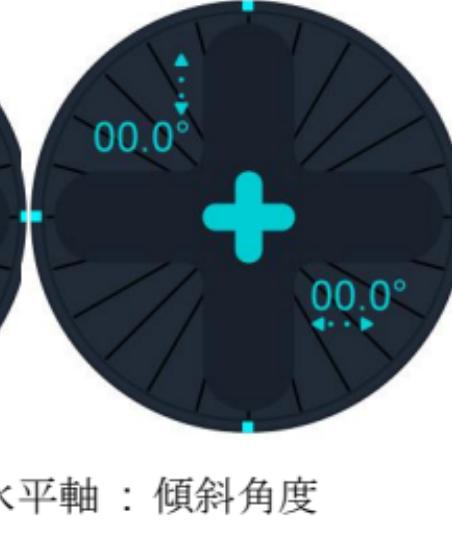
下部右: 次数/インデックス・モード

水平基準

MEAZOR の電子準位機能を活用する為に、

MEAZOR を平面に配置する。水平度数が 0°

($< \pm 1^\circ$)の近似値になると電光部分が青く灯る。



垂直軸：回転角度 / 水平軸：傾斜角度



トラブル解決ガイド

問題点	解決策
充電できない。スイッチONした後、充電表示がない。もしくは、充電プラグが挿入されているにもかかわらず、スイッチONにならない。	別の充電ケーブルおよび充電プラグで試みて下さい。または、販売店にお問合せ下さい。
画面表示が正常でない。（班模様、文字化け、破損など）	カスタマ・サポート・サービスを受けるべく、販売店にお問合せ下さい。その際には、保証規約を確認下さい。
製品のスイッチONが正常でない。パイプレーション・モーターの振動が止まらない。	ショート、水の侵入。 12時間、製品使用を控え、経過後改めてスイッチON。もしくは、カスタマ・サポート・サービスを受けるべく、販売店にお問合せ下さい。
MEAZORがスマートフォンのBluetoothで検出されない。	MEAZORが、他の端末と接続していない事を確認。 MEAZORをお手持

	<p>ちのスマートfonへと接続する際には、必ず MEAZOR APP のみからで行なって下さい。</p> <p>お手持ちのスマートfonの Bluetooth 設定から、直接接続はしないで下さい。</p>
MEAZOR APP への MEAZOR Bluetooth の接続ができない。	<p>MEAZOR APP を最新版にアップデートして下さい。もしくは、別の携帯型端末での接続を試みてください。</p>
レーザー測距の不具合。 丈の表示が 0000。	<p>製品を再起動し、明光すぎない環境下で使用して下さい。</p> <p>カスタマー・サポート・サービスについては、販売店にお問合せ下さい。</p>
ローラー測距異常。ローラーを測定に使用する際、応答がないか実際の距離と符合していない。	<p>充電中にローラー輪部の機能性を使用しないで下さい。製品を再起動してみて下さい。もしくは、カスタマー・サポート・サービスについては、販売店にお問合せ下さい。</p>

お問合せ

HOZO DESIGN JAPAN

<https://hozodesign.jp/>

（この部分は実際には表示されません）

保証規約

保証対象期間

HOZO DESIGN JAPAN は、

製品の不具合に対して、その製品購入日

から 1 年間限定で保証を提供するもので

あります。

● 特殊なケース

保証期間内であっても、以下のような場合には保証規約に照らして対象外となり、修理には追加費用が掛かる事になります。

- 1) ユーザー側での不適切な使用方法、メンテナンス方法、保管方法があった場合。
- 2) ユーザー側で部材の取外しをした場合。
- 3) 購入証明を保持していない場合。
- 4) 修理の為に送付された製品とシリアル・ナンバーが一致していない。もしくは改竄されているもの。
- 5) 不可抗力に生じたダメージ
- 6) 通常使用による損傷で、交換を必要とするもの。
- 7) 異常な温度や湿度の下で使用されたり、保管されたりした事に起因するダメージ
- 8) 取扱説明書に明示されている適切な方法以外で充電した事に起因する電池へのダメージ
- 9) その他、取扱説明書に明示されている適切な方法を踏襲しない事が起因となったダメージ

● 修理を必要とする場合の製品送付について:

販売店に問合せの上、適切な形で製品を送付して下さい。その際、シリアル・ナンバーおよび購入証明を併せて明示下さい。

● シリアル・ナンバー



シリアル・ナンバー記載箇所は、下図を参照下さい。
シリアル・ナンバーの無い製品や端末は、即ち試用版か展示品であり、保証の対象外となります。

著作権表示について

上記製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。説明事項に関する全ての権利は、HOZO

DESIGN CO. の保有となります。

全ての商標登録、イメージ（画像、映像、表現など）、技術的なデータ、知的財産権は、HOZO DESIGN CO., Limited に所有権があり、著作権侵害の対象となります。



Laser Radiation, Do Not Stare
into Beam



Bluetooth Connection

MΞΛΖΟR

Multifunctional Laser Measure



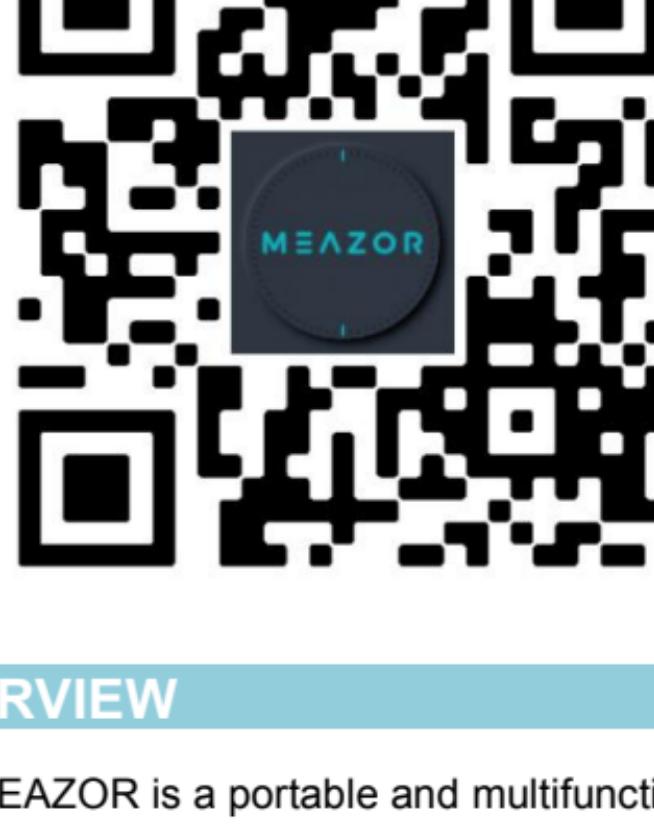
USER INSTRUCTIONS

- Access to multilingual instruction manuals in:
English | Simplified Chinese

Traditional Chinese | Japanese | German |

Spanish | Italian | French | Arabic

- Download at hozodesign.com/meazor
- Scan the QR code to download the MEAZOR APP to view



OVERVIEW

The MEAZOR is a portable and multifunctional measuring device. It has an 82inch (25m) laser distance module and a 4096-grade rolling ruler module with high accuracy, as well as the ability to measure straight lines, curves, and compound shapes. It is equipped with a plotting app available for both Android and iOS, which allows data collection, floor plan drawing and editing, document receiving and sharing. The standard edition of the device has the following measuring functions. Look out for more new features in the cloud update package.

SAFETY INSTRUCTIONS

For the safe use of this multifunctional measure, please read below instructions carefully.

The device is categorized into Class 2 laser product. DO NOT stare at laser directly or shoot the laser at other people or animals, or it will cause damage to eyes.

This product is in accordance with strict standards and testing regulations through the development and manufacturing, but this does not preclude the

product from being subjected to external environmental influences and interference.

- Please DO NOT use this product in extremely hot ($>40^{\circ}\text{C}$) or extremely cold ($<0^{\circ}\text{C}$) environments.
- Please DO NOT use this product under explosive or corrosive environment.
- Please DO NOT use this product near medical devices.
- Please DO NOT use the product on the plane.

Disposal:

This product contains a rechargeable lithium battery, which must NOT be disposed of with household waste. Please dispose of the product in accordance with the national regulations in force in your country/region.

Scope of Responsibility:

We will not be responsible for any damage caused by improper use below:

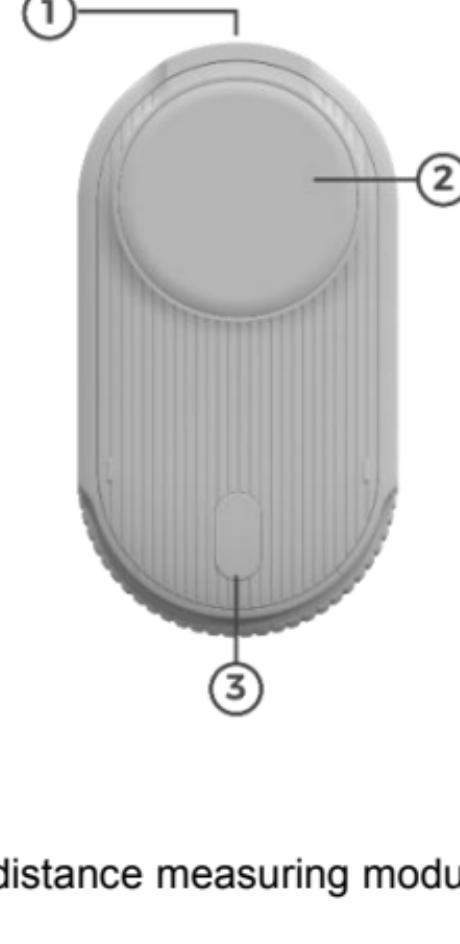
- Using the product without instruction;
- Use of accessories from other manufacturers without approval from us;
- Carrying out modification or conversion of the product.

POWER SUPPLY

Type-C charging port is used. The battery has a rated capacity of 650mAh. 5V-1A charger is supported. Charging time is approximately 2 hours.

***Note: This product does not support dual-ended Type-C charging cables or chargers for fast charging.**

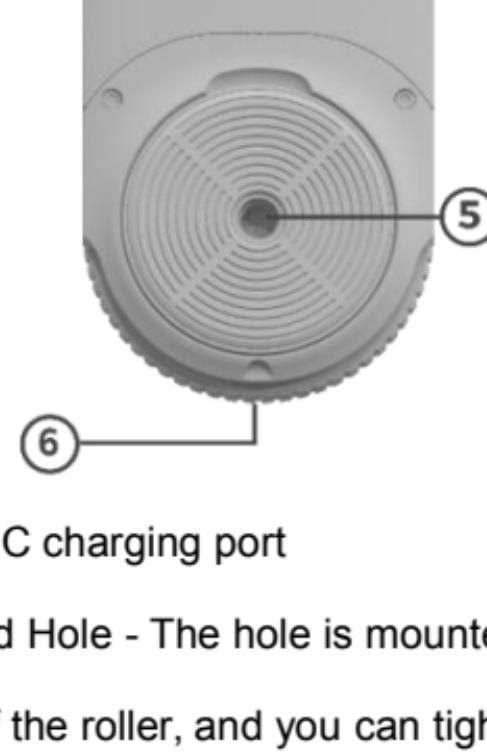
BASIC OPERATION



- **1** Laser distance measuring module – Class 2 laser product. DO NOT stare at laser directly_
- **2** Screen – Touch screen that allows you to select and use each function on the screen by tapping, swiping left and right

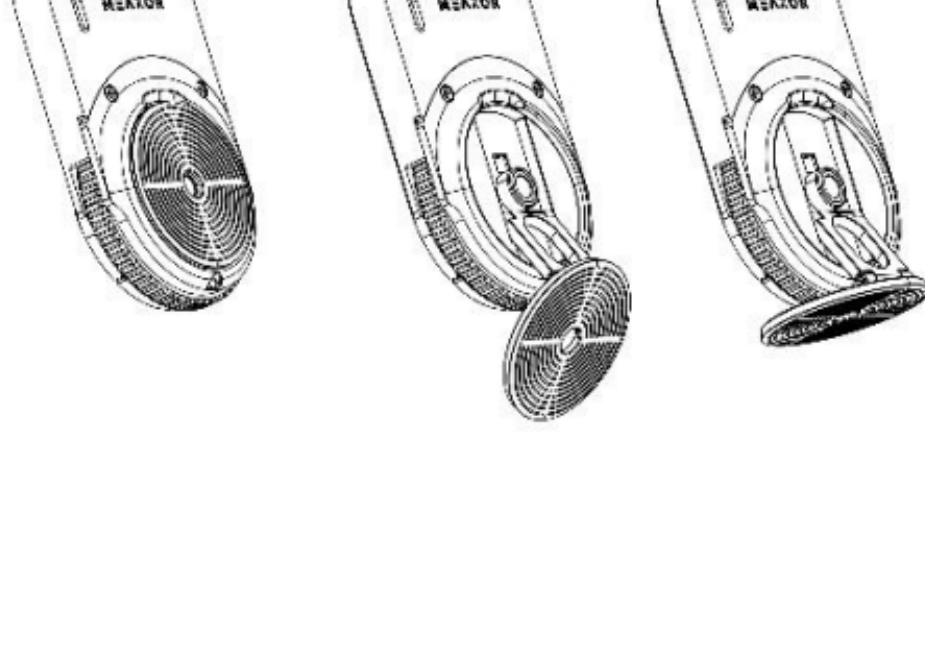
[and swiping up and down [].

- **3** Power/HOME Button [] - Long press the button for 3 seconds to switch on/off the device. Short press the button to return to the main menu.



- **4** Type C charging port
- **5** Tripod Hole - The hole is mounted on the back of the roller, and you can tighten the tripod by turning the product's rollers clockwise.
- **6** The wheel module – Roll the product cross a surface and measure the length of straight and curved lines. See the description of the wheel scale function for details of how to use.

- Stand - Flip the back flap, the flap is attached to the product's frame at an angle of 90°.



BASIC OPERATION AND SETTINGS

- Switching on/off

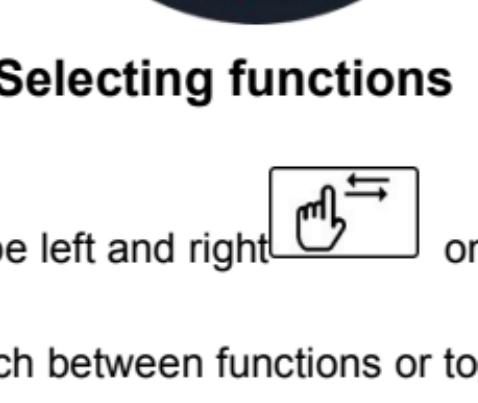
Long press the power button  for 3 seconds

to switch on/off the device.

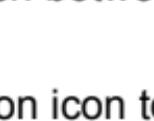
If the device remains inactivity up to 1 minute, it will automatically go into sleep mode. If the device

remains inactivity up to 30 minutes, the device will

automatically be switched off.



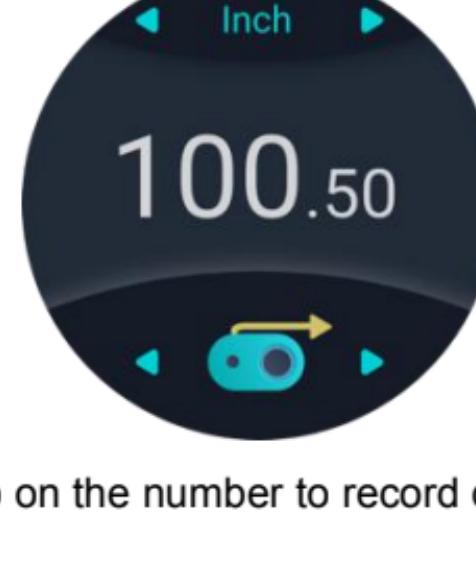
Selecting functions

You can swipe left and right  on the main menu to switch between functions or toggle the

wheel  to quickly switch between functions.

Tap on the selected function icon to enter function page.

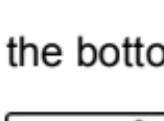
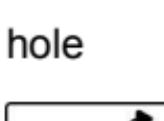
LASER MEASURE

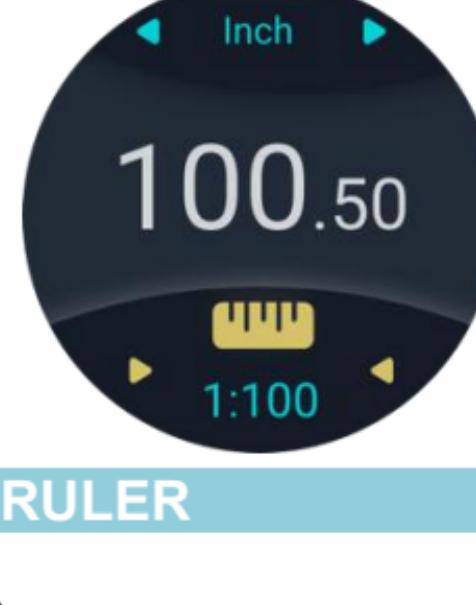


Middle: Tap on the number to record data

Top: Measurement Units

Bottom: Align Mode

- Setting of the measurement units: set at initialization or
 - In the setup page  , the user can select between imperial or metric units. When measuring, the user can also switch between units by taping on the top area.
Imperial units include Yard, Feet, Inch, Inch fraction, Feet+inch. Metric units include M, cm, mm.
- Settings of Align Mode:
 - 
 - Rear Align: measure along the bottom of the MEAZOR's roller as a starting point
 - 
 - Stand Align: with the stand open, measure from the bottom of the stand
 - 
 - Tripod Align: measure from the center of the tripod hole
 - 
 - Front Align: measure from the top of the product.

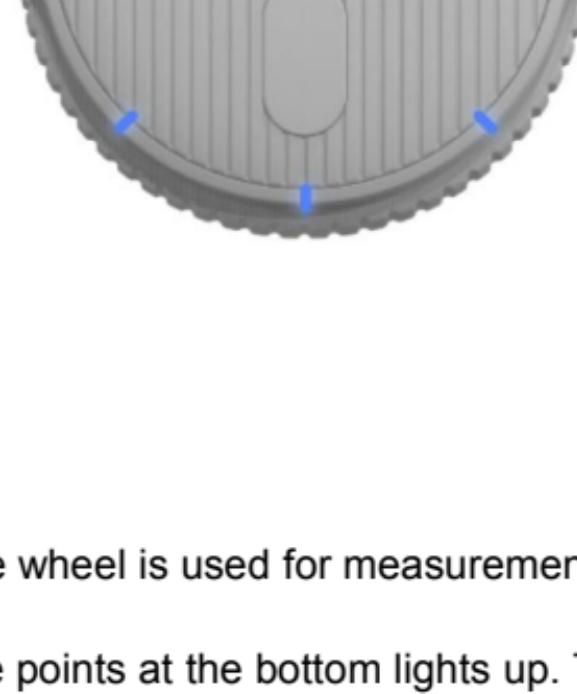


SCALE RULER

Middle  : Tap on the number to record data

Top  : Measurement Units

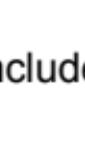
Bottom  : Switch Scales



When the wheel is used for measurement, the reference points at the bottom lights up. The user can select the start/end point to be used for reference by selecting the position in which it is customarily held.

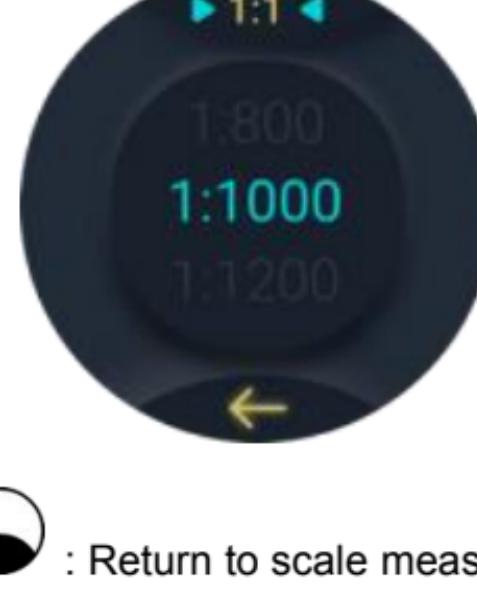
- Setting of the measurement units:

In the initial setup and settings page, the user can choose from imperial or metric units. The user can switch between units by

taping on the top  during measurement.

Imperial units include Yard, Feet, Inch, Inch(fraction), Feet+Inch (Mile unit is included in scale mode). Metric units include meter, cm, mm (KM unit is included in scale mode.)

Setting for scale:



Bottom : Return to scale measuring

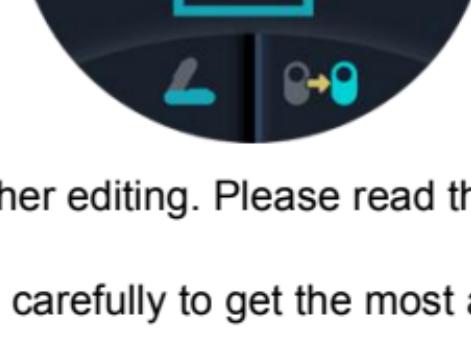
Top : Return to 1:1 scale

Middle : swipe up and down to switch between scales

POINT SCANNER (FLOOR PLAN SCANNER)

The Point Scanner is a patented function of MEAZOR. Place MEAZOR on a tripod or flat surface, the user can scan floor plans precisely by following the steps as follow:

Aim laser to the corners/reference points - take the point - turn - repeat the operation. The scanning results can then be transferred to the MEAZOR



App for further editing. Please read these instructions carefully to get the most accurate scanning results.

Middle : current scanning plot, tap to record reference points

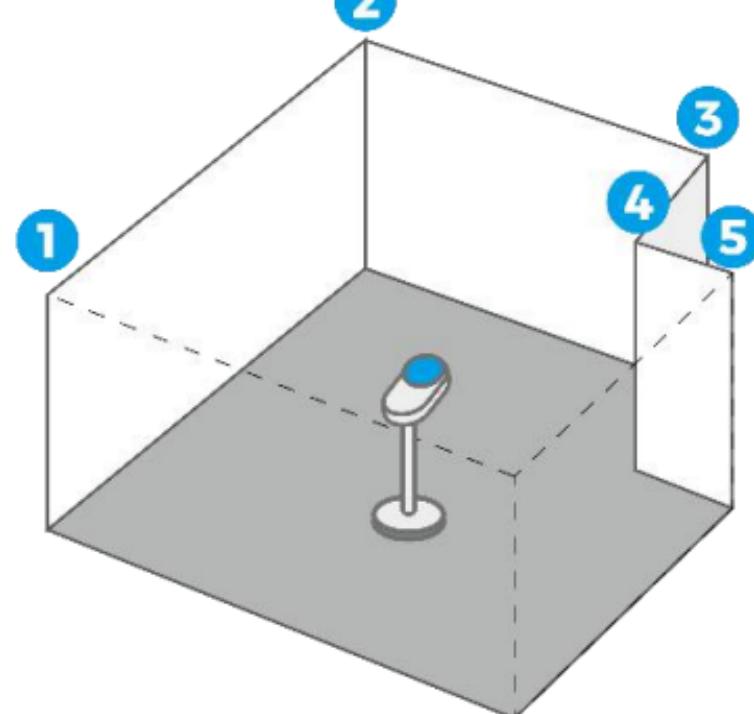
Undo

Save Data

Tilt Mode

Displacement Mode

- Basic Operations :

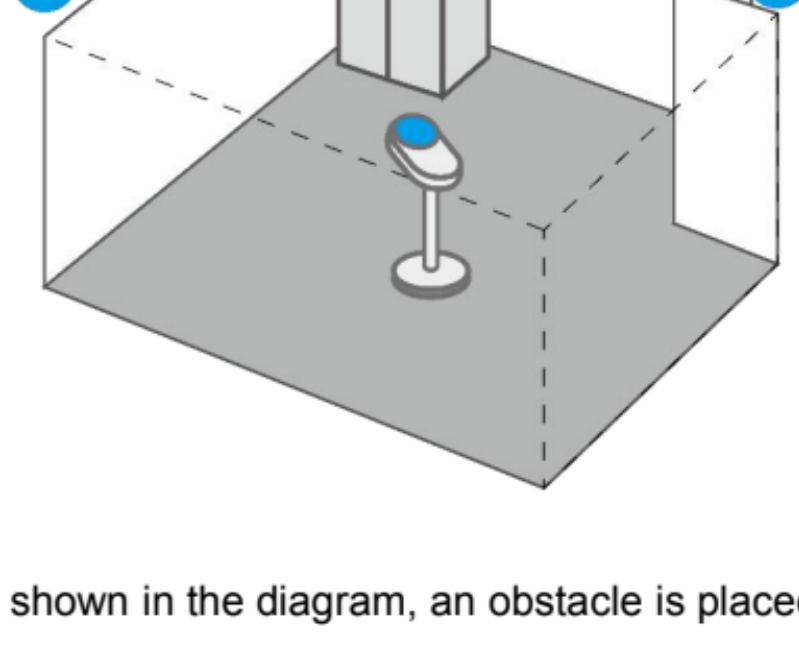


As shown in the diagram, place the MEAZOR in the middle of the room. Align the laser beam with point 1 and tap on it to record the first reference point, turn and aligns it with point 2 and take record, rotate and aligns it with point 3,4,5 and take record. After completing the above steps, all the reference points of the room are captured.

After taping on Save , the data will be sent

to  the MEAZOR APP.

- Tilt mode  :



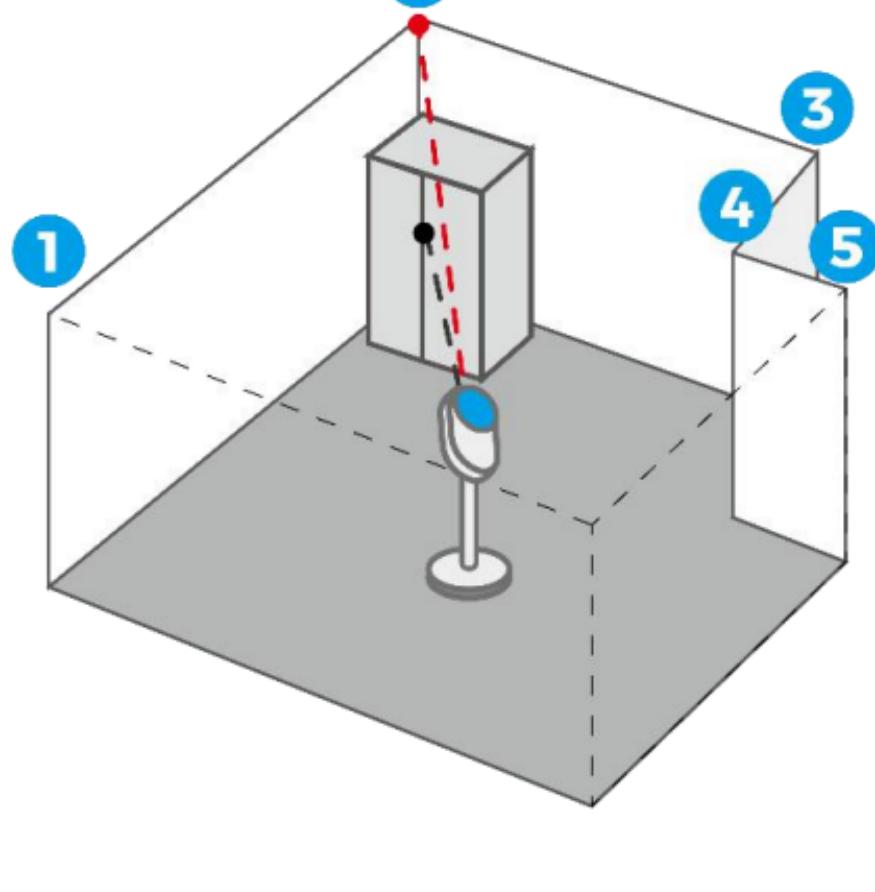
As shown in the diagram, an obstacle is placed on the line towards a reference point. In this case, Tilt Mode could be used to complete scanning.

 Tilt Mode Off: The user is unable to capture

reference point 2, with Tilt Mode Off, and can only infer the approximate position of point 2.



Tilt Mode On:



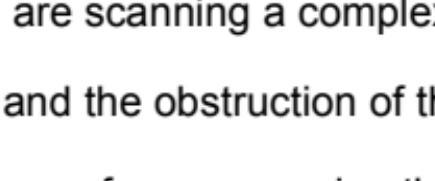
Tilt the MEAZOR vertically to avoid obstacles in

order to measure the reference point of the wall

corners.

*Note: When the MEAZOR is tilted vertically, the product should be tilted as slowly as possible. The user should avoid the product being rotated. The user can then move the turntable and tripod to obtain the best possible measurement accuracy.

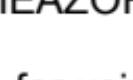
- Displacement Mode  :



When you are scanning a complex room with the MEAZOR and the obstruction of the walls stops

the laser beam from measuring the full extent of

the room, you can turn on the Displacement

Mode  to measure more space by moving

the MEAZOR around. Please read carefully the

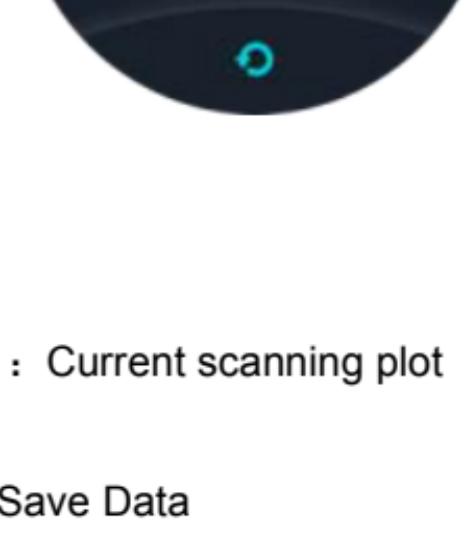
steps for using this function.

- 1) Before the MEAZOR is displaced, identify the reference point A and the reference point B.
- 2) Displace MEAZOR to a new position.
- 3) Confirm the new position of MEAZOR by rotating the MEAZOR to reposition points A and B.
- 4) Continue to complete the scanning.

*Note: After the MEAZOR has been displaced, the system will continue scanning along the last endpoint of the previous measurement.

CURVE SCANNER

The Curve Scanner is a patented function of MEAZOR. Place MEAZOR on a tripod or flat surface, the user rotates the product to capture the outline of the object through which the laser passes, in order to complete an accurate scan of the curve's outline. The user can then transfer the scanning result to the MEAZOR App for further edit. Please read the following instructions carefully in order to obtain the most accurate scanning results.

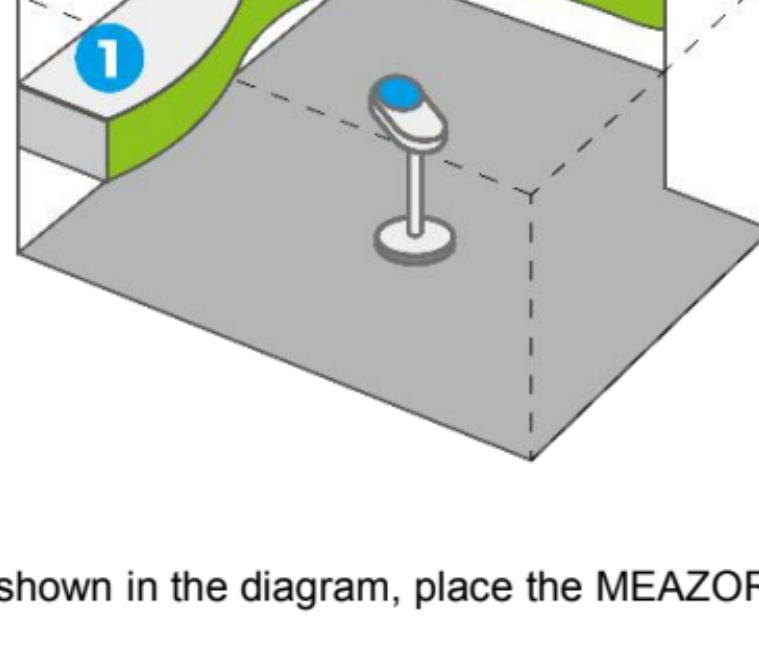


Middle

Top

Bottom

- Basic operations:



As shown in the diagram, place the MEAZOR in the middle of the room. Align the laser beam with point 1 and tap on it to record the first reference

point, slowly rotating MEAZOR to point 2. Tap on



to save and send data to

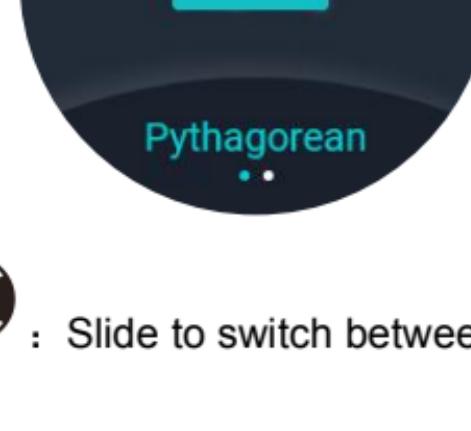


the MEAZOR

- Undo : restart scanning

PRO LASER

Step 1 - Select function



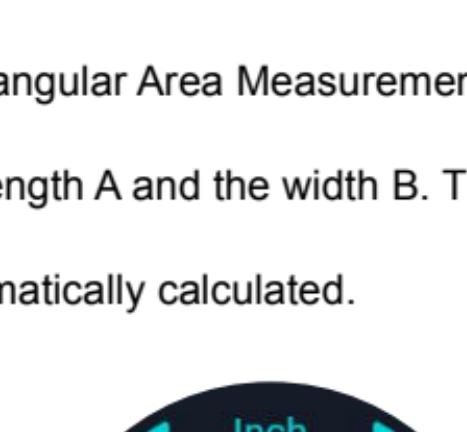
Middle : Slide to switch between functions

Top : Measurement Units

3. Pythagorean Measurement – Measure side

A, side B and the angle $\angle ab$. The length of

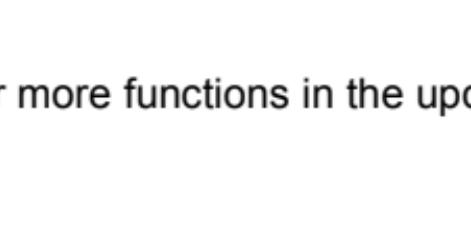
the third side is automatically calculated.



4. Rectangular Area Measurement – Measure

the length A and the width B. The area is

automatically calculated.

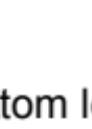


Look out for more functions in the update

package.

Step 2 - Measure

Middle  : Measuring Dimensions

Top  : Switch between Align Modes

Bottom left < : last step

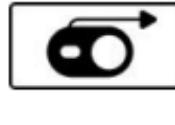
Bottom right > : next step

Middle bottom: current measurement

- Settings of Align Mode:



Rear Align: measure along the bottom of the MEAZOR's roller as a starting point



Stand Align: with the stand open, measure from the bottom of the stand

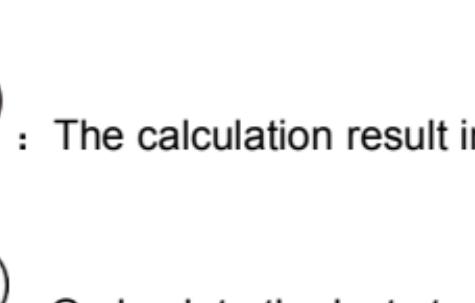


Tripod Align: measure from the center of the tripod hole



Front Align: measure from the top of the product.

Step 3 - Save and send



Middle  : The calculation result in green

Bottom  : Go back to the last step to edit the measured data

Top  : Tap on  to save and send

*Pro Laser data shown as graphical result on

MEAZOR App.

PROTRACTOR

Place MEAZOR on a flat surface, rotate MEAZOR to measure the horizontal angle. While the angle is being measured, MEAZOR's laser module can be used to locate the start/end point of the angle. The MEAZOR Expert Protractor Accessory (sold separately) can also be used for more accurate angle measurement.

More accessories of MEAZOR is available in MEAZOR APP or HOZODESIGN.com/meazor.



Middle  : Angular dimension

Top  : Back to zero

Bottom left: Laser-assisted positioning

Bottom right: Degree/Index Mode

LEVEL

Place MEAZOR on a flat surface, to use the electronic level function of MEAZOR. When the level is close to 0° ($< \pm 1^\circ$), the light point turns blue.



Horizontal axis: Tumble angle / Vertical axis: Tilt



angle

TROUBLESHOOTING

Description	Solution
Unable to charge. No sign of charging after switching on, or the charger is plugged in and still unable to switch on	Try a different charging cable and charging plug. Or please contact your distributor.
The screen does not display normally (splash screen, garbled code, broken)	Please contact your distributor for customer support services. Please refer to the warranty

	policy for details.
The product does not switch on normally, the vibration motor vibrates continuously	Short circuit, water ingress. Please leave the product to stand for 12 hours and then try to switch it back on. Or contact your distributor for customer support services.
MEAZOR cannot be found by smartphone Bluetooth	Please ensure that no other devices are connected to the MEAZOR. ONLY use the MEAZOR APP to connect MEAZOR to your smartphone, DO NOT connect directly through your smartphone Bluetooth setting.
MEAZOR Bluetooth cannot connect to the MEAZOR APP	Please update the MEAZOR APP to the latest version. Or try a different portable device for connection.
Laser distance measurement malfunction, length continues to display 0000	Please try restarting the product and using it in an environment without over-bright light. Or contact your distributor for customer support services.
Roller distance measurement is faulty. When measuring with the roller, it is unresponsive or does not correspond to the actual roll length.	Do not use the function of the roller wheel while charging. Try restarting the product. Or contact your distributor for customer support services.

CONTACT US

HOZO DESIGN CO.,Limited (HK)

WARRANTY POLICY

- Warranty period

HOZO Design. CO. - One-year Limited Consumer Warranty covers your product against manufacturing defects for one year from the date you bought your product.

- Special cases

During the warranty period, the following cases are not covered by the warranty policy and will be repaired at extra cost.

1) Damage caused by improper use, maintenance or storage by the user.

2) Dismantling of parts under unauthorized circumstances.

3) No proof of purchase.

4) The serial number does not correspond to the product sent for repair or has been altered

5) Damage to the body caused by force majeure

6) Normal wear and tear of the parts, which need to be replaced

7) Damage caused by abnormalities in the temperature/humidity of use or storage

8) Damage to the battery caused by not charging in accordance with the instructions

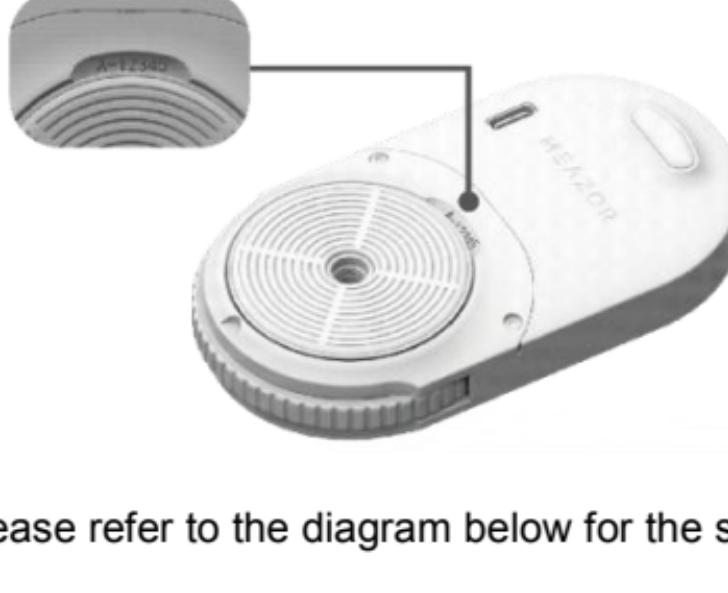
9) Any damage caused by not following the instructions.

- How to send it for repair

If the product needs to be repaired, please contact the distributor and send the product accordingly,

and provide a valid serial number with proof of purchase.

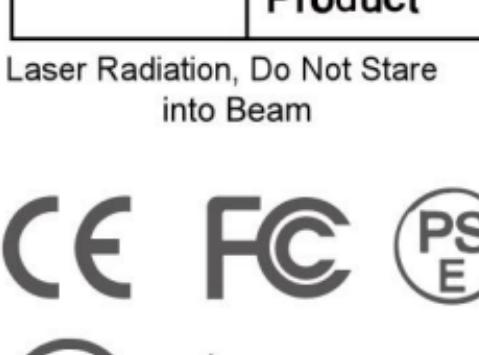
- Serial Number



Please refer to the diagram below for the serial number. Products. Device without a serial number means it is a test or demonstration unit and are not covered by the warranty.

COPYRIGHT NOTICE

The above product specifications are subject to change without notice. All rights of interpretation are reserved by HOZO DESIGN CO.
All trademarks, images, technical data and intellectual property rights are the properties of HOZO DESIGN CO., Limited and are subject to copyright infringement.



Laser Radiation, Do Not Stare into Beam



FCC WARNING

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

To maintain compliance with FCC's RF Exposure guidelines, This equipment should be installed and operated with minimum distance between 20cm the radiator your body: Use only the supplied antenna.